

2019年

2月2日 土 13:30-18:00

明治大学中野キャンパス 509教室(口頭発表),510教室(ポスター&amp;デモ)

## セッション1 斉藤研4年生による口頭発表 13:30~

- 井上竣矢：次元縮減と言語特性分析に基づく商品レビューの有意差評価
- 鈴木洋祐：セキュリティ脅威が潜む家庭IoTデバイスの脆弱性の地域特性の評価
- 片平菜緒：音楽イベントにおける集団行動の同期科学解析による演出支援デバイス
- 池田亘：集団内の社会的関係に基づく人間相互距離を用いた測位精度向上手法
- 伊勢本圭：シオタグ付きツイートをを用いたLDAに基づく地域特性抽出と階層的分割手法
- 濱田洋輝：画像分析を用いたSNSの類似画像投稿者紹介によるコミュニケーション拡大支援の研究

## セッション2 菊池研4年生による口頭発表 15:10~

- 半澤映拓：ビットコインネットワーク探索パケットのダークネット観測調査
- 池上和輝：企業プレスリリースからのサイバーインシデント情報の自動収集と分析
- 山本拓巳：Drive-by Download攻撃における難読化された攻撃コードの解析調査
- 桜井啓多：ドメイン情報とHTTPレスポンスヘッダに基づくフィッシングサイトの識別と評価
- 脇一史：CNNを用いた顔認証システムはプライバシーバイザーに効果があるのか？
- 小林祐貴：一般化匿名加工された購買履歴データの顧客・商品のRFM分析

## セッション3 菊池研3年生 斉藤研3,2年生によるポスター&amp;デモ 17:00~

- 浅井啓：着席コミュニケーションにおける席次の改善提案
- 北村晃大：訪問履歴データを用いた寄り道推薦システム
- 松田直人：二酸化炭素濃度による多目的応用
- 橋爪健汰：呼吸と心拍数を用いたストレス測定法によるストレス解消の休日の過ごし方提案システム
- 池田知貴：画像分析を用いたSNSの類似画像投稿者紹介によるコミュニケーション拡大支援の研究
- 上條勝也：ビル風の解明による強風被害を受けにくい通学ルートの提案
- 北村遼太郎：ウェアラブルデバイスを用いて視線情報と人間距離に注目した混雑度推定手法
- 井垣秀星：平均取引時間分布の相関を用いたBitcoinユーザのタイムゾーン属性の推定
- 江藤一樹：顔の特徴点を用いた顔認証システムはプライバシーバイザーに効果があるのか？
- 小野敦樹：スマートコンセントで計測した電力使用量による家電の識別
- 金子侑紀：AIスピーカーレプリカのRaspberry Pi上への試験実装
- 清水崇喜：スマートウォッチを用いた行動推定について
- 鳥居光希：Torネットワークのクローラシステムの開発と違法商品販売サイトの調査
- 中村幸輝：匿名加工データにおける一般化加工手法k-匿名化の安全性評価
- 三好駿：歩容データからの属性暴露リスクについて

## 斉藤研2年生 デモセッション

- 中島丈太, 白間想人：Mei-Map
- 武井秀憲, 野崎翔大：noNap ~居眠り防止システム~